

# 心療内科のびとり言

中野弘一 医師

僕の外来はいつも混  
んでいて、お待たせす  
る。お待たせして



たき  
あき  
かあ  
やあ

めんなさい」は診察を  
始める前のあいさつに  
なってしまっている。  
「具合の悪い時はお互  
いさまですから。先生  
は一人しかいないし  
ね」と言ってもらって  
はっとする。

1年前の事、その日  
もいつものように相談  
が長引き、待ち時間が  
1時間以上になつてい

たが、彼の呼吸の数を  
数えていた。僕はテレ  
ビを見ていても、ヒー  
ローインタビューを受  
けている人の息の数を  
すぐに数えてしまう。

定の方にお断りし、3  
人飛びで診察室に入っ  
てもらった。彼は「数  
日前から動くとき動悸と  
息苦しさが出るが座る  
と落ち着く。予約の診  
察日も近いので、今日  
まで待っていた」と話

悪くなった心不全にな  
っている」と説明し、  
そのまま内科病棟に入  
院していただいた。  
身体に余分にたまった  
水分を薬で抜く治療  
をし、夜には息苦しさ  
は取れた。入院中に行  
った心臓力テールの  
検査で冠状動脈の一部  
に狭窄があることが分  
かりステントを入れ、  
症状は徐々に取れてい  
った。心療内科診療が  
内科救急外来に変わっ  
た出来事であった。

## いつものように息苦しい

今年で還暦を迎える  
男性は3年来、心療内  
科の外来に定期的に通  
っている。頭が痛かつ  
たり、手がしびれたり、  
寝られなかったりと身  
体の調子が整わない。  
体調に波があり、55歳  
の時に早期退職をし、

待合室から別の方  
を呼び入れようと探し  
ていると、彼が肩で息  
をしているように見え  
た。

来たばかりかもしれ  
ないと思い、しばらく  
診察室の出入り口近く  
に立ち、少し離れてい

室で座って待つている  
彼に近づき「苦しいの  
では？」と尋ねると、  
「皆さんお待ちなので、  
順番で」と平然として  
いる。僕は彼の病態が  
救急疾患ではないかと  
少し慌てて、でも、平  
静を装って次の診察予

すぐに聴診をし、足  
の浮腫を確認し、同僚  
の循環器医をピッチで  
呼び、彼を診察しても  
らった。目で引き受け  
ますと合図を送ってく  
れたので、彼に「心臓  
のポンプの働きが急に

たき  
あき  
かあ  
やあ

来たばかりかもしれ  
ないと思い、しばらく  
診察室の出入り口近く  
に立ち、少し離れてい

室で座って待つている  
彼に近づき「苦しいの  
では？」と尋ねると、  
「皆さんお待ちなので、  
順番で」と平然として  
いる。僕は彼の病態が  
救急疾患ではないかと  
少し慌てて、でも、平  
静を装って次の診察予

すぐに聴診をし、足  
の浮腫を確認し、同僚  
の循環器医をピッチで  
呼び、彼を診察しても  
らった。目で引き受け  
ますと合図を送ってく  
れたので、彼に「心臓  
のポンプの働きが急に

悪くなった心不全にな  
っている」と説明し、  
そのまま内科病棟に入  
院していただいた。  
身体に余分にたまった  
水分を薬で抜く治療  
をし、夜には息苦しさ  
は取れた。入院中に行  
った心臓力テールの  
検査で冠状動脈の一部  
に狭窄があることが分  
かりステントを入れ、  
症状は徐々に取れてい  
った。心療内科診療が  
内科救急外来に変わっ  
た出来事であった。

「あの時の先生、医  
者っぽかったね」と彼  
は病室で笑った。  
(三愛病院心療内科医  
師・東邦大学医学部教  
授)